

## 野村ブラックロック世界優良企業厳選ファンド

Aコース (米ドル売り円買い) / Bコース (為替ヘッジなし)  
追加型投信 / 内外 / 株式

## 設定来の運用状況と今後の見通しについて

平素より「野村ブラックロック世界優良企業厳選ファンド」(以下、ファンドといいます。)をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。設定来の運用状況と今後の見通しについてご説明いたします。

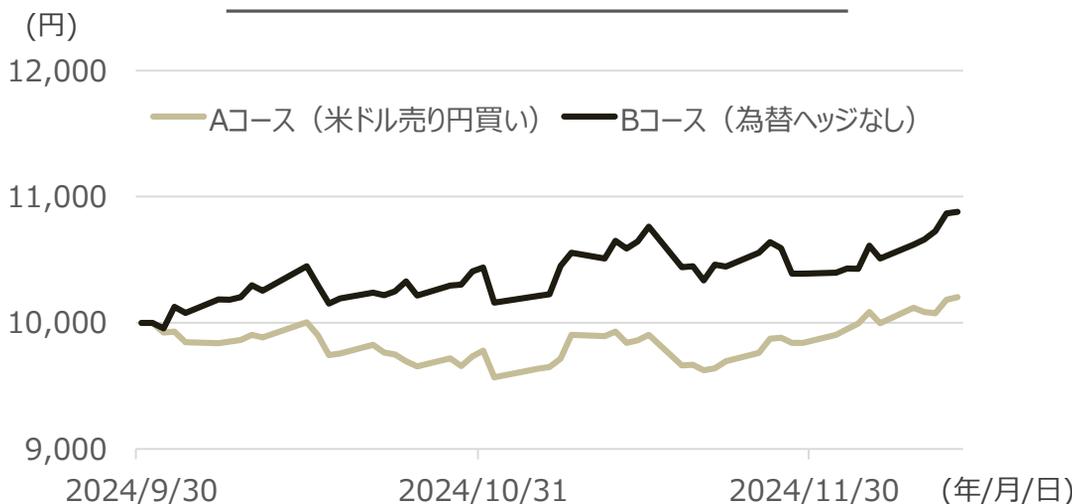
## 設定来の運用状況について

2024年9月30日のファンド設定以降、世界の株式市場は上昇しました(2024年12月13日時点)。2024年10月の米国の株式市場は、強弱まちまちの展開となりましたが、11月に入り米国の大統領選挙において、トランプ前大統領が再選されたことで規制緩和によるM&A(企業の合併・買収)の活発化や減税の恒久化などへの期待から上昇しました。欧州等米国以外の株式市場については、トランプ前大統領の再選による追加関税等に対する懸念から下落する局面もありましたが、世界の株式市場は上昇基調で推移しました。

上記のような環境下において、ファンドの上位保有銘柄であるASMLホールディングの10月決算発表後の株価下落等がマイナスに影響したものの、2024年12月13日時点で、ファンドはAコース、Bコース共に設定来でプラスのリターンとなっています。

次ページより、ファンドが投資する外国投資法人の運用会社であるブラックロックの運用チーム(以下、運用チーム)による2025年の見通しと投資事例についてご説明いたします。

## 基準価額の推移



期間：2024年9月30日(設定日)～2024年12月13日、日次  
上記期間において、分配実績はありません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

# 2025年の見通し

## 2025年も株式市場に対して強気な見方を維持

運用チームは、2025年の世界の株式市場について、米国のトランプ新政権による政策で一時的に市場のボラティリティ（価格変動性）が高まる可能性はあるものの強気な見方を維持しています。米国経済は企業・家計部門共に堅調で景気後退の兆候は見られず、また市場では米国経済のソフトランディング（軟着陸）がコンセンサスとなっている等、良好なセンチメント（市場心理）が醸成されている点も株式市場の追い風になっています。

インフレの再燃がリスク要因となり得るものの、運用チームはそのリスクは限定的と考えています。足下のインフレの高止まりは主にサービス価格によるものですが、サービス価格に影響を与える賃金インフレは、自発的離職率※の低下を通じて、上昇圧力は弱まっていくと考えています。

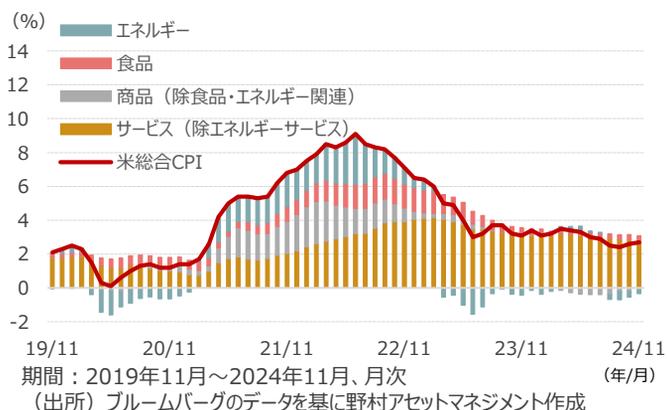
※ 労働者がより良い職を求めて離職する動きを示す指標。  
同指標の低下は労働者の雇用の先行き不安を表していると考えられる。

## 厳選投資アプローチの有効性について

株式市場全体への強気な見通しは維持する一方、厳選投資アプローチを通じて、より高いリターンの創出が可能になると考えています。右下のグラフは、2010年以降の世界株式指数構成銘柄のリターン上位50%と下位50%の平均リターン差の推移を表したものです。2010年代対比で、2020年代はリターン差が広がっています。2020年代はコロナショック、インフレ率・金利の上昇等、企業業績にネガティブな影響を与える事象が数多く発生しました。2020年代以降の上位50%の銘柄には「強力なマーケットポジション」、言い換えれば高い競争優位性を有した企業が多く、相対的に良好なリターンを創出したと考えています。インフレ再燃リスクは限定的だと考えていますが、2010年代対比では、引き続き金利・インフレ率とも高水準で推移する事が見込まれ、その様な環境下では長期にわたり競争優位性が継続すると考えられる銘柄に厳選して投資を行なうことが重要だと考えています。

上記はブラックロックの運用チームの2024年12月時点の見解であり今後変更される場合があります。過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
\* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みに際してのご留意事項】を必ずご覧ください。

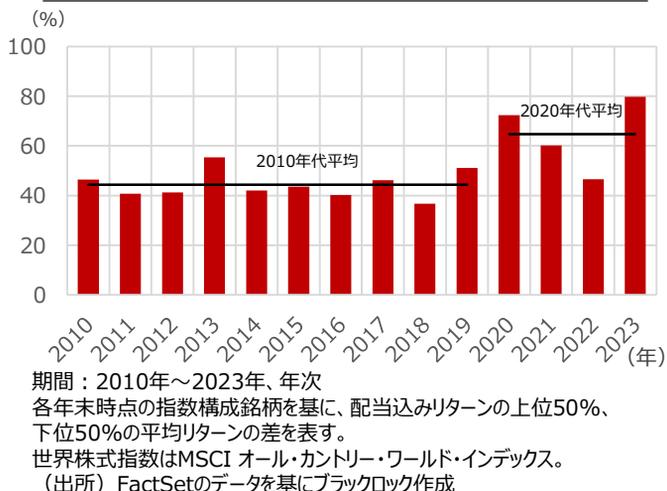
## 米国のCPI（消費者物価指数）と項目別寄与度の推移（前年同月比）



## 米国の自発的離職率の推移（季節調整済）



## 世界株式指数構成銘柄の騰落率上位・下位の平均リターン差の推移（現地通貨ベース）



MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックスはMSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

## 投資事例のご紹介：マシモ

ファンドは短期的な材料や株価の上昇・下落に左右されず、「強力なマーケットポジション」「圧倒的な利益創出力」「構造的な優位性」「卓越した経営陣」の4つ基準を満たす「最高の銘柄」に対して長期厳選投資を行ないます。米国の企業「マシモ」への投資は、そのスタンスを象徴する投資事例であると考えています。

同社は血液モニタリング技術に関する知的財産権を背景に「強力なマーケットポジション」を築き、パルスオキシメトリ※分野で市場トップの地位を有する医療テクノロジー企業です。運用チームでは2016年から同社に着目し、ファンドの投資対象である外国投資法人「ブラックロック・ファンズ I・ICAV - ブラックロック・グローバル・アンコンストレインド・エクイティ・ファンド」が設定された2020年1月から「最高の銘柄」として保有を継続していますが、2022年以降、買収を通じた消費者事業等、非医療事業への進出の試みが嫌気され、同社の株価は大きく下落しました。

運用チームでは同社の調査を継続して行ない、コアとなる医療事業では市場シェアを拡大させている等、医療事業の長期的価値を評価し、同事業の長期的価値の高さが市場で正しく評価されていないとして保有を継続し、その後の継続リサーチの中で、同問題が解消されつつあることが確認されたため、同社のビジネスの将来性に対する確信度を高めました。その後同社が非医療事業とコアの医療事業の分離を検討する旨を発表したこと等を背景に、同社の株価は2024年に反発しました。

運用チームでは、同社のコア医療事業は2029年まで年率7～10%成長すると見込んでいます。事業の分離を通じた営業利益率の上昇等を背景に株価がさらに上昇した場合は、今後のファンドのパフォーマンスへの貢献が期待されます。

※ 動脈血酸素飽和度（動脈血中の総ヘモグロビンのうち、酸素と結合したヘモグロビンが占めている割合）を採血することなく測定する。動脈血酸素飽和度をみることで酸素がどのくらい血液中に供給されているかを確認することができる。

### 直近10年のマシモの株価推移



上記はブラックロックの運用チームの2024年12月時点の見解であり今後変更される場合があります。過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。上記は投資対象ファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

\* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みに際してのご留意事項】を必ずご覧ください。

# ファンドの特色

1

世界各国(新興国を含みます。)の株式(DR(預託証券)<sup>※1</sup>を含みます。)を実質的な主要投資対象<sup>※2</sup>とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。

◆ 外国投資法人である「ブラックロック・ファンズ」・ICAV - ブラックロック・グローバル・アンコンストレインド・エクイティ・ファンド」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。

## 「ブラックロック・ファンズ」・ICAV - ブラックロック・グローバル・アンコンストレインド・エクイティ・ファンド」の主な投資方針

- 新興国を含む世界各国の企業の株式を主要取引対象とし、信託財産の長期的な成長を目標に運用を行なうことを基本に、長期的な値上がりが見込める企業の株式を厳選し投資を行ないます。
- 株式への投資にあたっては、競争優位性、構造的変化のインパクト、経営陣の質、財務規律などに着目します。

2

ファンドは投資する外国投資法人において、米ドル売り円買いの為替取引を行なう「Aコース」と対円での為替ヘッジを行なわない「Bコース」から構成されています。また、「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。

ファンド名	投資対象とする外国投資法人の円建ての外国投資証券
Aコース (米ドル売り円買い <sup>※3</sup> )	ブラックロック・ファンズ」・ICAV - ブラックロック・グローバル・アンコンストレインド・エクイティ・ファンド- クラスXヘッジ(円建て) <sup>※4</sup>
Bコース (為替ヘッジなし)	ブラックロック・ファンズ」・ICAV - ブラックロック・グローバル・アンコンストレインド・エクイティ・ファンド- クラスX(円建て)

※1 Depositary Receipt (預託証券) の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。

※2 「実質的な主要投資対象」とは、外国投資法人や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。

※3 Aコースにおける「米ドル売り円買い」とは、原則として純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行なうことをいいます。

※4 当面の間、ブラックロック・ファンズ I・ICAV - ブラックロック・グローバル・アンコンストレインド・エクイティ・ファンド- クラスXヘッジ (円建て) の外国投資証券に投資を行ないますが、為替リスクの低減をより効率的に行なう事を目的として、同ファンドの投資対象クラスの変更を行なう場合があります。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## 投資リスク

**当ファンドの投資リスク** ファンドのリスクは下記に限定されません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

各ファンドは、外国投資証券等への投資を通じて、株式等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落や、当該株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お申込みメモ		当ファンドに係る費用 (2024年12月現在)	
●信託期間	無期限(2024年9月30日設定)	●ご購入時手数料	
●決算日および収益分配	年1回の毎決算時(原則、3月10日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。 *初回決算日は、2025年3月10日となります。	ご購入代金 <sup>※</sup> に応じてご購入価額以下の率を乗じて得た額	
ご購入時	●ご購入価額	ご購入代金	
	●ご購入代金	ご購入時手数料率	
	●ご購入単位	ご購入時手数料率	
ご換金時	●ご購入単位	ご購入代金	
	●ご換金価額	ご購入時手数料率	
	●ご換金代金	ご購入時手数料率	
その他	●ご換金代金	ご購入時手数料率	
	●ご換金制限	ご購入時手数料率	
	●ご換金制限	ご購入時手数料率	
●スウィッチング	「Aコース」「Bコース」間でスウィッチングが可能です。	※ご購入代金=ご購入口数×基準価額+ご購入時手数料(税込) <スウィッチング時> ありません。	
●お申込不可日	販売会社の営業日であっても、お申込日当日が以下のいずれかの休業日と同日の場合には、原則、ご購入、ご換金、スウィッチングの各お申込みができません。 ・ニューヨークの銀行 ・ロンドンの銀行 ・ダブリンの銀行 ・ニューヨーク証券取引所 ・ロンドン証券取引所 ・ユーロネクスト・ダブリン	●運用管理費用(信託報酬) ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。 純資産総額に年1.848%(税抜年1.68%)の率を乗じて得た額	
●課税関係	個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スウィッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、NISA(少額投資非課税制度)の適用対象ファンドにおいてNISAを利用した場合には課税されません。「Bコース」はNISAの「成長投資枠」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。「Aコース」はNISAの対象ではありません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。	●その他の費用・手数料 ファンドの保有期間中に、その都度かかります。 (運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。) ・組入価値証券等の売買の際に発生する売買委託手数料 ・外貨建資産の保管等に要する費用(Aコースのみ) ・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ファンドに関する租税 等	
※お申込みの際には投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。		●信託財産留保額(ご換金時、スウィッチングを含む) ありません。 上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。 ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。	

<当資料について>

- 当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

<お申込みに際してのご留意事項>

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- ファンドの分配金は、投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

**NOMURA**  
野村証券

商号：野村証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号  
加入協会：日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／  
一般社団法人金融先物取引業協会／  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用は

**NOMURA**  
野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会／  
一般社団法人日本投資顧問業協会／  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

●サポートダイヤル ☎ 0120-753104 <受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

